

武蔵村山市シェアサイクル実証実験について

1 実証実験概要

(1) 目的

武蔵村山市における公共交通ネットワークの充実、広域的な回遊手段の拡充等、新たな交通システムとしてのシェアサイクルの有効性及び地域課題を検証する。

(2) 実施体制

プロポーザル審査により選定した事業者（OpenStreet株）と協定を締結し実施

(3) 期間

令和4年11月1日～令和8年3月31日

(4) 目標ポート数

市内に30～45箇所程度設置することを想定

2 実証実験の状況

(1) ポート数 25箇所（令和8年2月末時点）

(2) 利用状況（導入当初～令和6年度末）

	導入当初 (R4.11.1)	令和4年度 R4.11.1～ R5.3.31	令和5年度 R5.4.1～ R6.3.31	令和6年度 R6.4.1～ R7.3.31
利用回数	—	450回	9,243回	18,740回
利用者数	—	224人	2,221人	3,560人
回数/人数	—	約2.0回	約4.2回	約5.3回
稼働台数	—	180台	2,724台	5,073台
ポート数	10箇所	16箇所	22箇所	23箇所
ラック数	74基	104基	134基	141基

3 今後の方針

当初目標としていたポート数に達していないため、ポート設置箇所（25箇所）の300m圏域に対して空白地が目立って多いことから、公共交通ネットワークの充実、広域的な回遊手段の拡充等の有効性・地域課題の検証に向けて、ポート数の8カ所以上拡大を目指す。

実証実験の期間を概ね2年間延長し、ポート数の拡大に取組み、データを収集することで、多摩都市モノレールの開業を見据え、本格運行に向けた検討を進める。

◆現在(令和8年2月末時点)ポート設置箇所一覧

番号	施設等名称	ラック数
1	いなげや武蔵村山残堀店	5
2	中久保図書館	8
3	武蔵村山市歴史民俗資料館	8
4	武蔵村山市総合体育館	7
5	プリンスの丘公園	8
6	伊奈平公園	7
7	山王森公園	8
8	武蔵村山市役所	8
9	武蔵村山市民総合センター	7
10	武蔵村山市福祉会館	8
11	経塚向公園	7
12	中原公園	3
13	三ツ藤南公園	4
14	中原地区集会所	5
15	中藤地区会館	5
16	大南地区会館	5
17	イオンモールむさし村山 サウスコート西入口	5
18	イオンモールむさし村山 センターコート東入口	5
19	峰交差点	8
20	横田児童遊園	5
21	須賀神社前	5
22	マツモトキョシ武蔵村山店	3
23	村山アパート	6
24	ローソン 武蔵村山学園四丁目店	6
25	バイク館 武蔵村山店	2

ポート設置箇所と300m圏域の図(R8.2月末時点)

